

カヤツリグサ科

イトテンツキ

Bulbostylis densa (Wall.) Hand.-Mazz. var. *capitata* (Miq.) Ohwi

兵庫県ランク… A

環境省ランク… NT

■ 県内分布

阪神、東播磨、西播磨、丹波

■ 国内分布

北海道、本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊	○	特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○

詳細は非公開

■ 特記事項

これまで、1ヶ所のみで現存を確認できていたが、ため池改修に伴う農道拡張工事が行われ、2019年には生育を確認できなかった。2020年版での新規掲載種。

■ 保護上の留意点

農道の拡幅工事や圃場整備などにより消失するおそれがあるため、工事にあたっての配慮が重要である。



写真提供：松岡成久

■ 種の概要

平地の日当りのよい荒地または畑地に生える一年草。茎は糸状で8-40cm。葉身は糸状で茎より短い。花序はやや多数の小穂を散房状につけ、長さ2-5cm、頂小穂には柄がないが、側小穂には柄がある。果実は倒卵形、3稜形で長さ0.7mm、8-10月に熟す。